事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり　　磐田岡田校　　令和5年11月28日実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			開校以前の磐田南校と比較をすると、職員配置は充実している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			元が銀行のため玄関先がスロープになっていたり、段差がない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか		○		向かう方向性は統一できている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			夏休み支援についてのアンケートに答えていただき、意見をいただくことができた。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	日ごろから保護者含め、外部の声を聴くことに努めている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			specialラーニングをパート職員含め活用している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		すべての職員とのアセスメントができているとは言い切れない。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	今後に向けた取り組みの課題。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			朝礼やミーティングなどを通して行えている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			平日は支援時間が短く、マンネリ化している部分もあるが、その分長期休暇や、休日開所の際に普段行えないことをする等工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇や休日開所の日に重点を置いている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			作成できている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		出勤時間が異なるため、個々に共有時間を用いている。補助的にモバイルツールを利用している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		全員が集まって打ち合わせや会議を行うことはなかなかできないが、共有のためのツールを利用してる。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証･改善につなげているか	○			特定の人に固定化しないように個人記録をしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に実施できている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○		平日は時間の関係があり取り入れられてないが、長期休暇や休日開所の際に取り入れている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			外部との関係が増え声をかけていただく機会が増え、様々な会議に参加することが増えた。

関係機関や保護者との連携	㉑	学校との情報共有（年間計画･行事予定等の交換､子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			十分とは言い切れないが、一般的な内容についてはやり取りができている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は､子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	今のところ対象児はいない（医療的ケア）。しかし主治医と連携できると好ましいとおもう利用児は数名いる。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所とは良好な関係を築けている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合､それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	そのような機会はない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	そのような機会はない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	積極的に声をかけても、なかなか首を縦に振ってはくれない。利用児が公園で遊んでいる際に、遊びに来ている子と関わる機会はある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時などに報告など積極的に行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から､保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	今後の課題。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容､利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にしっかりと行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ､必要な助言と支援を行っているか	○			必要な助言とコミュニケーションを行うよう努めている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり､保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後の課題。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し､苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		対応できているが、体制的には十分とは言えない。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定､連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを出したり､ブログの更新に力を入れている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			より丁寧に対応することに心がけている。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			夏休みにキッチンカー（かき氷）を開いた。できるだけこちら側も地域に出ようとしている。
非常事等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			本部作成の物を活用し､周知している。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難､救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施する頻度を高めたい。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に職員研修を行っている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	今のところ対象児がいない。

	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			十分な配慮をしておやつ等の提供をしている。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			大きな事故は起きてない。